

R7年度 発達支援部会

◎開催日時	①R7年 6月2日（月） ②R7年 8月4日（月） ③R7年 12月3日（水） ④R8年 2月2日（月）	
◎メンバー	○今治市基幹相談支援センター ○今治市障がい者生活支援センター ○指定相談支援事業所 今ねっと ○今治市障がい者地域活動支援センター ときめき ○今治特別支援学校 ○児童発達支援センター ひよこ園 ○子育て応援ステーションばんび ○発達障がい支援連絡会(親の会) ○おひさまきっず ○はーもにー ○今治保健所 ○今治市中央保健センター ○今治市保育幼稚園課 ○今治市ネウボラ政策課 ○今治市小・中学校 ○今治市教育委員会 学校教育課 ○今治市障がい福祉課 ○今治市発達支援センター	
	6月	◆参加者の自己紹介と事業所・学校の紹介 ◆障がい者の親亡き後の支援について①
	8月	◆障がい者の親亡き後の支援について② ◆不登校支援の取り組みについて①
	12月	◆（課題）放デイ・保育関連の地域課題に対する取り組みについて
	2月	◆今年度部会の反省と次年度の計画作成 ◆不登校の取り組みについて②

R8年度 発達支援部会(案)

◎開催日時	①R8年6月1日(月) ②R8年8月12日(水) ③R8年10月1日(月) ④R9年2月1日(月)	
◎メンバー	○今治市基幹相談支援センター ○今治市障がい者生活支援センター ○指定相談支援事業所 今ねっと ○今治市障がい者地域活動支援センター ときめき ○今治特別支援学校 ○児童発達支援センター ひよこ園 ○子育て応援ステーションばんび ○発達障がい支援連絡会(親の会) ○放課後等デイサービス連絡協議会 ○今治保健所 ○今治市中央保健センター ○今治市保育幼稚園課 ○今治市ネウボラ政策課 ○今治市小・中学校 ○今治市教育委員会 学校教育課 ○今治市障がい福祉課 ○今治市発達支援センター	
	6月	◆参加者の自己紹介と事業所・学校等の紹介 ◆Q-SACCSの概要説明、実施
	8月	◆Q-SACCSの確認、再記入、共有 ◆Q-SACCSから抽出した発達支援における地域課題の洗い出し
	10月	◆Q-SACCSから抽出した地域課題に対しての取り組み策の案出し ⇒ 自立支援協議会運営事務局に課題を提出。
	2月	◆自立支援協議会運営会議から報告 ◆次年度について

令和7年度 就労支援部会

開催回数	①令和7年 6月 3日 ②令和7年 8月 5日 ③令和7年 10月 7日 ④令和7年12月17日 ⑤令和8年 2月17日	
メンバー	○マルクワークス喜田村 ○まんまるファクトリー ○(株)ネオリサイクル今治事業所 ○カイト今治 ○クリエイト21 ○サスケ設計工房今治東 ○健心工房 ○ジョブサポートセンター ここすた ○ふきあげワークス ○ステップ ○障害者施設のみ ○アクティブマインド ○かえでファーム ○さとやま ○サポートかけはし ○サポートかけはし東鳥生 ○職人集団 ○nicon ○アキクリニック ○正光会今治病院 ○今治公共職業安定所 ○愛媛中央産業技術専門学校 ○今治特別支援学校 ○障害者就業・生活支援センターあみ ○今治市障がい福祉課 ○今治市基幹相談支援センター	
主な内容	目的	自己決定に基づく多様な働き方を支援できる地域を目指す
	6月	就労支援部会の年間計画・事業所紹介
	8月	勉強会：就労選択支援について 厚労省「就労選択支援実施マニュアル」に基づくA1を活用した講義
	10月	講演：就労支援のためのアセスメントシートの活用方法について 愛媛障害者職業センター 主任障害者職業カウンセラー
	12月	事例検討：架空事例を用いた情報整理・支援ポイントの検討
	2月	講演：自己決定支援について 今治市障害者地域活動支援センターときめき 相談支援専門員

令和8年度 今治市地域自立支援協議会 就労支援部会
年間計画（予定）

本会 月日	場 所	内 容 (案)	事務局会 16:00~17:00 (愛らんど ボランティア交流室)	
4月開催なし			4/14 (火)	5/12 (火)
6/2 (火) 16:00~17:30	愛らんど 多目的ホール2	一般就労について	6/9 (火)	7/14 (火)
8/4 (火) 16:00~17:30	愛らんど 多目的ホール2	一般就労以外について	8/18 (火)	9/8 (火)
10/5 (月) 16:00~17:30	愛らんど 多目的ホール2	一般就労について	10/13 (火)	11/10 (火)
12/3 (木) 16:00~17:30	愛らんど 多目的ホール2	一般就労以外について	12/8 (火)	R9.1/12 (火)
2/2 (火) 16:00~17:30	愛らんど 多目的ホール1	年間の振り返り	2/9 (火)	3/9 (火)

令和7年度相談支援部会

取り組み	<p>相談支援部会の役割である地域課題の抽出に当たり、今年度は、昨年度までに収集した課題に加え、相談員として障がいをもたれている方と接する機会のある部会員が、相談者や事業所等からお聞きする困りごとを相談支援部会で共有し、個人の困り事だけではなく地域の困り事にも視野を広げて幅広い課題の収集に努めた。</p> <p>その後、課題の分類分けを行い、運営会議に提出するかどうかを検討し、提出した課題については協議された結果を相談支援部会で部会員に伝達し共有した。</p>	
開催回数	①令和7年5月9日（金） ②令和7年7月11日（金） ③令和7年9月12日（金）	④令和7年11月14日（金） ⑤令和8年1月9日（金） ⑥令和8年2月13日（金）
部会員	○今治市基幹相談支援センター ◎今治市障害者生活支援センター ○今治市障がい福祉課 ○上島町住民課 ○計画相談支援事業所連絡会参加事業所	
主な内容	5月	◆部会員紹介・自己紹介 ◆各事業所からの連絡・報告（毎回） ◆地域課題の検討
	7月	◆地域課題の検討
	9月	◆地域課題の検討
	11月	◆地域課題の検討
	1月	◆地域課題の検討 ◆まとめ・来年度の取り組みについて
	2月	◆まとめ、来年度の取り組みについて
	3月	◆全体会参加
結果	<p>67件の困りごとをまとめた後分類分けし、運営会議にあげるかどうかの検討を行った。その結果、「お金や依存症、学校と福祉の連携、放デイと保育、居宅介護、各種事業所のパンフレット作成、特性がある方への事業所のスキルアップ、移動手手段の確保」「今治の社会資源の不足」についての課題を提出。現在運営会議にて検討している。</p> <p>※地域課題の詳細については別紙参照</p>	

R8 相談支援部会(予定)

メンバー	<ul style="list-style-type: none"> ○今治市基幹相談支援センター ○今治市障がい者生活支援センター ◎今治市障害者地域活動支援センターときめき（事務局） ○指定相談支援事業所今ねっと ○今治市障がい福祉課 ○上島町住民課 ○相談支援センターアゼリア ○ぽびー ○計画相談支援事業所連絡会参加事業所 	
主な内容	5月	<ul style="list-style-type: none"> ◆部会員紹介・自己紹介 ◆今年度の取り組みについて ◆各事業所からの連絡・報告（毎月）◆地域課題の検討
	7月	◆地域課題の検討
	9月	◆地域課題の検討
	11月	◆地域課題の検討
	1月	<ul style="list-style-type: none"> ◆まとめ ◆来年度に向けて話し合い
	2月	◆来年度にむけて話し合い
	3月	◆全体会参加

運営会議提出済み

居宅介護の課題

2025.6.27② (放デイ・自立訓練・生活介護・就労・GH・レスパイト・インフォーマル)
島しょ部、朝倉や玉川、菊間方面は、利用できる事業所が限られる。

2025.6.27④ (居宅介護・インフォーマル)

○ヘルパー不足で断られることが多い
家事援助で支援を受けながら出来るようになって欲しいが、家事代行になっているので、出来るようにならない。

2025.6.27④

○ヘルパー不足で断られることが多い
通院等介助がタクシー代わりになっている。公共交通機関を使い、通院等介助を利用することが一般的で統一する必要がある。

2024.5⑩

ヘルパー不足でサービスに入ってもらえない。

2025.6.27⑦ (居宅介護)

居宅支援事業所に空きが殆どない。

2025.6.27⑥ (居宅介護)

居宅介護 (家事援助・身体介護等) ・行動援護・移動支援等、事業所毎に支援内容に差異がある。
例) 移動支援や通院等介助等がタクシー代わりになっている。

例) 移動支援・行動援護利用で事業所に送迎等をしている。

2025.6.27⑨ (居宅介護)

移送支援・通院等介助が支援の必要度ではなく、無料だから使うという方が多い。

放デイ・保育の課題

2025.6.27④ (放デイ・保育・インフォーマル)
普通学級に入っている児童の支給日数。

2025.6.27⑩ (放デイ・保育・インフォーマル)

○夏休み等の長期休暇になると、放デイの開所時間が午前～15時か16時までとなり、別で見えてくれるところがあればいいが、その受皿が地域にはなく困っている人は多い。

長期休暇中は保護者が時短勤務にして対応したり、事業所が送迎の時間を長く取り、できる限り遅く自宅に送っていくなどしている。

2025.6.27⑥ (放デイ・保育・インフォーマル)

○児童クラブに行けないので、放課後等デイサービスを利用するケースがある。本当に利用したい方が利用できない現状がある。

2025.6.27① (放デイ・保育・インフォーマル)

普通学級に入っている児童がいたら、児童クラブの利用を断られる。

放デイ後15:30～親の仕事が終わるまでの間、行ける所がなく仕事を制限しないといけない。
仕事の都合で子供を預けたいが、預けられる場所がない。

2025.6.27⑧ (放デイ・保育・インフォーマル)

○放課後等デイサービスから不登校の子どもの対応としても、時間によってはポラテンティアになるので対応できないと聞いている。

2025.6.27⑬ (放デイ・保育・インフォーマル)

○発達特性のある子どもを受け入れてくれなかつたり、利用曜日の制限をしている児童クラブが多く、保護者が就労している場合、放課後等デイサービスを毎日利用することになる。通常学級に在籍している子どもも児童発達支援を利用していると伝えない。放課後クラブでは受け入れてもらえない。事業所からは「毎日、療育が必要なものなのか」と言われてしまう。また、そのような状況で、放課後等デイサービスも定員いっぱいなので、場所が多いので、1ヶ所で療育を受けることが望ましいと思われる重度の子どもの数が複数の事業所を利用しないといけない状況になっている。

2025.6.27⑬ (放デイ・児童)

中学校に入る時の見直しや、意見書の必要性がないので、卒業の機会を失っている。

運営会議提出済み

2025.4② (お金・依存課題) (お金・受援力・保育)
【お金・依存課題】お金の収入を越えて、支出が多くバランスがとりにくい方がいる。ゲームセンターにお金をつぎ込んでしまう。

2025.4① (お金・受援力・保育)
【お金・依存課題】スマホで後払い決済して年金ごとに戻していくので、年金が入っても返済に回し、他の生活費の支払に余力がなくなる。家賃、光熱水費を滞納してしまう。国保が支払えず医療にかかれず。かかれても全額負担で更に借金ができてしまう。自制心が弱く、欲望のまま使ってしまう。

2025.4⑥ (お金・受援力・保育)
【オンラインゲーム・動画依存・買い物依存】オンライン、YouTubeをしすぎて、昼夜逆転し、能力はあるのにB型に通所出来にくい。またメルカリでの買い物で年金を使い切る。自分の携帯のプランを把握出来ず、高額な金額を払っている。

2025.6連絡会より⑩ (お金・受援力・保育)
○スマホ、SNSのトラブル
d払いなどを利用しており、支払えなくなつて携帯がとまってしまふ。年金受給月にまとめて支払うが、年金が入らない月は支払えず、携帯がとまるという状態を繰り返してしまふ。

2024.7⑬ (保育・連携)
学校と福祉の相互理解 (研修など)

2024.7⑫ (保育・受援力)
高校になると障がいの理解が十分でない印象で、入学しても続かないという話も聞く。

2025.4④ (保育・教育)
【オンラインゲーム・動画依存】オンライン、YouTube等の動画を見過ぎて、昼夜逆転してしまい学校へ行きづらく日常生活に支障が出ている。

2025.4⑤ (お金)
【お金・依存課題】年金を食料品、衣類、タバコ、お酒に散在してしまい、優先順位や計画性に欠ける。電化製品が壊れたり、手術入院が必要でもそちらにお金を回せない。

2025.4③ (お金・依存課題)
【お金・依存課題】お酒と煙草に対する優先順位が高く貯金ができず、冷蔵庫やエアコンなど本当に必要な物が購入できない。

2025.6連絡会より⑩ (レスパイト・GH・生活介護・自立訓練・その他)
○働く応援ガイドのような、GHや生活介護等、各種サービス事業所のパンフレットがあると良い。

2024.7③ (連携・GH・生活介護・就労)
発達障害に特化した支援を行う事業所が少ない。

2024.7④ (就労・生活介護・自立訓練・GH・レスパイト)
高次脳機能障害に特化した事業所 (就労など) があると良い。

2024.7① (就労・インフォーマル)
バスの廃線や減便に伴い、公共交通機関が主な移動手段の方の就労における選択肢が減っている。

2025.6連絡会より⑨ (放デイ・自立訓練・生活介護・就労・GH・レスパイト・インフォーマル)
○島しょ部の社会資源が少ない
島しょ部に事業所のサテライト的なものがあると良い (児・者サービスどちらも)

2025.6連絡会より①
○島しょ部の社会資源が少ない
障害福祉サービスの事業所が少なく、送迎も無い。そのため大三島の方は因島の事業所を利用する方もいる。
一方で島しょ部の方で、島しょ部の事業所は利用したくない人もいる

2025.6.27⑩
島嶼部の資源が見も者も少ない。

2025.6連絡会より⑤ (生活介護)
身体障害の方が入浴できる特殊浴がある事業所が市内に1ヶ所しかない。市外の事業所に通わないといけない方がいる。

2025.6連絡会より⑪ (生活介護)
市内に身体障害者が利用できる生活介護が少ないので増やしてほしい。

2024.5③ (レスパイト・短期入所)
児童のショート利用先がなかなかない。

2024.7⑭ (インフォーマル資源)
不登校の子が大人になっていく所がない。

運営会議へ提出しない

2024.7.19 (その他・連携)
不登校・引きこもりについて話し合う部会が欲しい。

2024.5.15 (生活介護・放デイ・就労・連携)
障がい児から者に移行する際のサービスの引継ぎ

2024.5.4 (その他)
法改正で、送迎の時間や勉強会の確保が勤務時間での確保が難しい。

2024.5.5 (その他)
発達支援センター開催の講演会のオンラインを録画視聴で一定期間視聴できたら。講演会の時間は授業があって知識を得たくても参加できない。

2024.9.1 (就労)
代り映えない求人票しか出ていない。求人票は出るが、採用する気がない企業がある。

2024.7.19 (その他)
不登校・引きこもりについて話し合う部会が欲しい。

2025.6.連絡会より12 (学び・研修・質の向上)
○依存症 (ゲーム依存、ネット依存、病院依存、親子依存) の方が多い。そのような方の勉強会ができればいい。

2024.5.18 (住まい・連携・レスパイト)
緊急時の受け入れができない、対応できない

2025.6.連絡会より2 (連携・受援力)
○8050問題がある。

2024.5.13 (連携)
自立支援協議会各部会の連携

2024.5.14 (連携)
障害サービス申請から利用までに時間がかかる

2025.6.27.5 (連携)
6月末の受給者証の支給決定が遅く、月末までに保護者に渡せない。
市役所のミスが多く、兄弟で揃っていない事もある。

2024.5.17 (連携)
受給者証がなかなか発行されない。

2025.4.7 (連携)
新規事業所立ち上げ時に、新規立ち上げる事業所さんからどこに新しく開設することを伝えたらいいかとか聞かれることがある。また、なかなか情報が相談員へ情報が入らないことがある。

2024.7.15 (連携)
地域の方々との避難訓練に参加したい。

2025.6.連絡会より3 (就労・学び)
○就労選択支援について勉強会をしたい。ケース検討会を増やしてほしい。

2024.5.2 (自立訓練)
自立訓練事業所の利用が最長3年でやっと慣れたところで、次の居場所を見つけないに利用したいが期限があることで利用できない。

2024.5.7 (その他)
生活介護、グループホーム等、それぞれの事業所でやっていることを知らない。共有したい希望あり

2024.11.2 (インフォーマル資源)
障害をお持ちの本人は通院等介助、介護のサービスを利用して、同日同時間に同じ病院に行く場合、別々に行かなければならない。

2024.5.8 (連携)
資源が少ないので、上島町から今治に通所している方。4月に船便が減り、通所日や時間 (ショートの利用日も含めて) を変更せざるを得なくなりました。このまま減り続けると通所が難しいと考えられている。

2025.6.27.8 (学び・研修・質の向上)
放デイ→生介になつたら、夕方見守りがなくなるとか、生訓の後の利用先がないとか、児童から成人サービスへの引継ぎがうまくいかないとか、B型からなかなかステップアップしないとか、事業所・相談支援も含めて支援の在り方にも問題があるように感じる。

R7 放課後等デイサービス連絡協議会実績

◎開催回数	①R7年 5月 21日(水) 第1回連絡協議会 ②R7年 7月 4日(金) 第2回連絡協議会 R7年 10月 29日(水) 計画相談支援事業所・放課後等デイサービス事業所交流会 ③R7年 11月 26日(水) 第3回連絡協議会 ④R8年 1月 28日(水) 第4回連絡協議会																																						
◎メンバー	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">○チャレンジスクール えーる</td> <td style="width: 33%;">○ちゃぼとひよこ しまなみ</td> <td style="width: 33%;">○すばる鳥生教室</td> </tr> <tr> <td>○なかよし学童くらぶ</td> <td>○子ども発達支援 ぼっぼ白鳩</td> <td>○青藍学舎</td> </tr> <tr> <td>○らびっつ</td> <td>○夢門塾ゆうゆう中寺</td> <td>○発達支援Rocoko</td> </tr> <tr> <td>○ゆいまーる</td> <td>○夢門塾ゆうゆう日吉</td> <td>○りんぐ</td> </tr> <tr> <td>○ゆいまーる あくあ</td> <td>○おひさまきっず</td> <td>○つくし</td> </tr> <tr> <td>○ゆいまーる なっつ</td> <td>○はーもにー</td> <td>○ヘレンキッズ</td> </tr> <tr> <td>○ゆいまーる わんぴーす</td> <td>○アマカラ研究室</td> <td>○めいめい</td> </tr> <tr> <td>○発達みかんの木</td> <td>○ふらすこ</td> <td>○よかくらぶ</td> </tr> <tr> <td>○発達みかんの木 あそびの森</td> <td>○おくらっこくらぶ</td> <td>○マハロ</td> </tr> <tr> <td>○発達みかんの木 ユナイト</td> <td>○キート今治北クラス</td> <td>○なあれ</td> </tr> <tr> <td>○ちゃぼとひよこ 延喜</td> <td>○キート今治南クラス</td> <td>○サニー</td> </tr> <tr> <td>○ちゃぼとひよこ かなん</td> <td>○すばる</td> <td></td> </tr> </table>			○チャレンジスクール えーる	○ちゃぼとひよこ しまなみ	○すばる鳥生教室	○なかよし学童くらぶ	○子ども発達支援 ぼっぼ白鳩	○青藍学舎	○らびっつ	○夢門塾ゆうゆう中寺	○発達支援Rocoko	○ゆいまーる	○夢門塾ゆうゆう日吉	○りんぐ	○ゆいまーる あくあ	○おひさまきっず	○つくし	○ゆいまーる なっつ	○はーもにー	○ヘレンキッズ	○ゆいまーる わんぴーす	○アマカラ研究室	○めいめい	○発達みかんの木	○ふらすこ	○よかくらぶ	○発達みかんの木 あそびの森	○おくらっこくらぶ	○マハロ	○発達みかんの木 ユナイト	○キート今治北クラス	○なあれ	○ちゃぼとひよこ 延喜	○キート今治南クラス	○サニー	○ちゃぼとひよこ かなん	○すばる	
○チャレンジスクール えーる	○ちゃぼとひよこ しまなみ	○すばる鳥生教室																																					
○なかよし学童くらぶ	○子ども発達支援 ぼっぼ白鳩	○青藍学舎																																					
○らびっつ	○夢門塾ゆうゆう中寺	○発達支援Rocoko																																					
○ゆいまーる	○夢門塾ゆうゆう日吉	○りんぐ																																					
○ゆいまーる あくあ	○おひさまきっず	○つくし																																					
○ゆいまーる なっつ	○はーもにー	○ヘレンキッズ																																					
○ゆいまーる わんぴーす	○アマカラ研究室	○めいめい																																					
○発達みかんの木	○ふらすこ	○よかくらぶ																																					
○発達みかんの木 あそびの森	○おくらっこくらぶ	○マハロ																																					
○発達みかんの木 ユナイト	○キート今治北クラス	○なあれ																																					
○ちゃぼとひよこ 延喜	○キート今治南クラス	○サニー																																					
○ちゃぼとひよこ かなん	○すばる																																						
テーマ ○各機関と連携を取り合う																																							
◎主な内容	部会で 取り組 んだこ と	<p>◆学校・相談支援事業所など各機関との話し合いの場に参加し、関係機関の連携強化を図るとともに、支援・療育のスキルアップに取り組んだ。</p> <p>◆今の今治市の子どもを取り巻く現状を知り、各事業所や機関ができることを明確にしなが、より良い支援内容、方法についての話し合いを行った。</p> <p>◆自立支援協議会内で抽出された地域課題に向き合い、地域で支えていける仕組み作りにつながるよう、意見交換を行った。</p> <p>5月</p> <p>◆各機関に協力いただき連携強化を図った。 ○障がい福祉課より利用・請求関連の対応について ○基幹相談支援センターより『保護者座談会』についての相談、各部会との情報共有について ○ペアレントメンター事務局より事業内容の紹介とお願いについて ◆7月4日研修会に向けた意見交換とグループ発表を行った。</p> <p>7月</p> <p>◆子ども家庭庁より鈴木久也氏をお招きし、研修会を開催した。 1部：講演『報酬改定の見直し、放課後等デイサービスの支援体制の今後の展開について』 2部：グループワーク 3部：保育所等訪問の実践について（3事業所より発表）</p> <p>10月 (交流会)</p> <p>◆グループ協議（4～5名×10グループ）により意見交換を行った。 【計画相談支援事業所からの質問】 ○療育の適正日数や現状の課題について ○不登校対応可能な事業所はどこか ○卒業の見極めや保護者への伝え方について ○相談支援専門員に望むことは何か 【放課後等デイサービス事業所からの質問】 ○家庭環境に不安のある利用者に対して、どこまで関わってくださるのか ○将来的に就労支援サービス等を利用する予定者に対して、放デイとしての準備や 企業等との繋がり、またどのタイミングで相談支援専門員の方に相談すれば いいのか ○計画相談支援事業所の現状と保護者が放デイに求めているものは何か</p> <p>11月</p> <p>◆事例検討会 2事業所より事例を出し、事例検討会を実施した。その際、相談支援専門員の方にファシリテーターとして進行や講評等で協力をいただいた。グループワークで意見交換・発表を行い、支援の幅を広げる貴重なスキルアップの場となった。</p> <p>2月</p> <p>◆実地指導報告（2事業所より発表） ◆放課後等デイサービスの現状に伴う課題について（令和7年12月開催の発達支援部会での内容報告）及びグループ協議・事例報告 ◆次年度の引継ぎ</p>																																					

R8年度 放課後等デイサービス連絡協議会（案）

◎開催日時	①R8年 5月12日（火） 第1回連絡協議会 ②R8年 7月7日（火） 第2回連絡協議会 ③R8年 9月15日（火） 第3回連絡協議会 未定 計画相談支援事業所・放課後等デイサービス事業所交流会 ④R9年 2月 第4回連絡協議会		
◎メンバー	○チャレンジスクール えーる ○子ども発達支援 ぽっぽ白鳩 ○発達支援Rocoko ○なかよし学童くらぶ ○夢門塾ゆうゆう中寺 ○りんぐ ○らびっつ ○夢門塾ゆうゆう日吉 ○つくし ○ゆいまーる ○おひさまきっず ○ヘレンキッズ ○ゆいまーる あくあ ○はーもにー ○めいめい ○ゆいまーる なっつ ○アマカラ研究室 ○よかくらぶ ○ゆいまーる わんぴーす ○ふらすこ ○マハロ ○発達みかんの木 ○おくらっこくらぶ ○なあれ ○発達みかんの木 あそびの森 ○キート今治北クラス ○サニー ○発達みかんの木 ユナイト ○キート今治南クラス ○ちゃぼとひよこ延喜 ○すばる ○ちゃぼとひよこ かなん ○すばる鳥生教室 ○ちゃぼとひよこ しまなみ ○青藍学舎		
◎主な内容	5月	◆自己紹介・顔合わせ ◆法改正についての話し合い	
	7月 9月	◆その時々での疑問点・適時必要な事柄についての話し合い ◆支援・療育のスキルアップを図るための研修会や事例検討会の開催 ◆各事業所における問題点・課題の共有 ◆地域連携に向けた取り組みについてのグループワーク	
	11月頃	◆計画相談支援事業所と放課後等デイサービス事業所との連携の在り方について （利用者とその保護者に寄り添った支援・療育をより効果的に行うための連携の在り方について考える。）	
	2月	◆今年度の反省と次年度への引継ぎ	

令和7年度計画相談支援事業所連絡会

取り組み	<p>計画相談支援事業所連絡会は、今治市内の相談支援専門員が集まり、事例検討などを通して、他機関との連携や計画相談のスキルアップを目指すために2か月に1回開催している。R7年度からは、相談支援専門員の日々の業務の中で見えてくる地域課題を自立支援協議会で検討していくために、相談支援部会との紐づけを行うことになった。相談支援部会にあげられていた地域課題をもとに、相談支援専門員の困りごとを話し合い、相談支援部会に提出を行った。</p> <p>また、今年度は今治市の相談支援体制についての話し合いを継続して行った。</p>	
開催回数	①令和7年4月9日（水） ②令和7年6月4日（水） ③令和7年8月6日（水）	④令和7年10月1日（水） ⑤令和7年12月11日（木） ⑥令和8年2月4日（水）
メンバー	○今治市障がい者生活支援センター ○指定相談支援事業所今ねっと ○今治市障がい者地域活動支援センターときめき ○相談支援センターアゼリア ○相談支援センターペペ ○相談支援センターここから	
主な内容	4月	・今年度のスケジュール、相談支援部会への参加について確認 ・相談支援専門員の負担軽減について
	6月	・機能強化加算について ・相談支援部会の地域課題共有
		・相談支援専門員の負担軽減について
	8月	・事例検討
	10月	・相談支援専門員の負担軽減について
	12月	・相談支援専門員の負担軽減について課題整理、検討 （講師：四国中央市基幹相談支援センター越智寛氏）
		・地域生活支援拠点の支援体制に関する情報交換会 （日中サービス支援型グループホームの実績報告、地域生活支援拠点に関する情報交換）
	2月	・地域生活支援拠点の支援体制に関する情報交換会 （日中サービス支援型グループホームの実績報告、地域生活支援拠点に関する情報交換）
3月	・全体会参加	
結果	<p>・相談支援部会で出されていた地域課題についての共有と掘り下げ、事例検討、今治市の相談支援体制の維持について検討を行った。</p> <p>相談支援体制の維持については、どうすれば新規相談を受けやすくなるか、相談支援専門員の負担軽減について話し合いを行った。12月は愛媛県障害者（児）相談支援アドバイザー派遣事業を利用し、四国中央市基幹相談支援センター越智寛氏を講師に迎え、改めて今治市の相談支援体制の課題の整理や検討を行った。計画相談支援事業所連絡会で出たアイディアは障害福祉課と共有し検討をお願いしているものもある。今後も、今治市の相談支援体制の維持について、どのようなことに取り組んでいくことができるか継続して検討を行っていく。</p> <p>また、事例検討などから抽出された地域課題を相談支援部会に提出していく。</p>	

R8年度計画相談支援事業所連絡会予定

開催予定	○令和8年4月24日（金） ○令和8年6月3日（水） ○令和8年8月5日（水）	○令和8年10月7日（水） ○令和8年12月2日（水） ○令和9年2月3日（水）
メンバー	○今治市障がい者生活支援センター ○指定相談支援事業所今ねっと ○今治市障がい者地域活動支援センターときめき ○相談支援センターアゼリア ○相談支援センターペペ ○相談支援センターここから	○指定特定相談支援事業所とわ ○白鳩相談支援ぴよぴよ ○ぼびー ○相談ひろば 栄光 ○相談支援事業所 Any ○今治市基幹相談支援センター（事務局）
内容	・事例検討、相談支援専門員が抱える困りごとから地域課題を検討し、相談支援部会にあげていく。 ・今治市の相談支援体制について検討を行う。	